

本格的な出水期前に洪水対応演習を実施します

金沢河川国道事務所では、本格的な出水期を迎えるにあたり、手取川・梯川の出水時における洪水予測や水防警報等の情報伝達、ダム・水門等の河川管理施設の操作状況の確認、被災した場合の対策工法の検討、さらに、手取川上流域の土砂災害や石川海岸の高波災害時における防災情報の的確な情報伝達等を確認し、防災体制に万全を期すことを目的に総合的な洪水対応演習（机上）を実施します。

記

1. 日 時 : 平成29年5月12日(金) 9:00~17:00
2. 場 所 : 金沢河川国道事務所 3F 河川情報管理室
(金沢市西念4丁目23番地5号)
3. 参加機関 : 石川県、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、
北陸電力(株)、電源開発(株)、金沢地方气象台、
金沢河川国道事務所
4. 実施項目 : 別紙のとおり



平成28年度の演習状況

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

河川副所長 石川 一栄 076-264-8800 (代表)

調査第一課長 浮田 博文 076-264-9910 (調査第一課 直通)

FAX : 076-233-9612

平成29年度 洪水対応演習（実施項目）

河川

- ① 関係機関への洪水予報、水防警報等の情報伝達の演習
- ② ホットライン（電話）による情報共有の演習
- ③ 緊急情報連絡網の80mm/h 通報ルールによる情報伝達の演習
- ④ 水位予測の演習
- ⑤ ダム・水門など河川管理施設等の操作ルールの確認、操作状況の確認及び情報伝達の演習
- ⑥ 河川工事の現場関係者との情報伝達の演習
- ⑦ 水防活動に関する情報の集約・発信の演習
- ⑧ 緊急復旧演習（梯川の堤防決壊を想定）
- ⑨ 迅速な広報活動等の演習

手取川ダム

- ① 放流時における関係機関への情報伝達の演習
- ② 特別防災操作の演習（実放流無し）

石川海岸

- ① 巡視点検の机上演習
- ② 浸水発生等を想定し、水防活動、道路通行止め、避難誘導を机上演習
- ③ 浸水被害の発生等を想定し、緊急対策を机上演習

白山砂防

- ① 関係機関への情報伝達の演習
- ② 雨量災害報告等の情報伝達演習
- ③ 緊急対策の机上演習（斜面崩壊による土砂堆積を想定し、緊急対策を検討）